

オーダーインフォメーション

Pruitt F3[®] カロチッド・シャント

	直径	長さ	製品番号	JANコード
プルット F3 アウトライン・カロチッド・シャント				
アウトラインシャント (T-ポート付)	8F	31 cm	2013-10M	4571191913739
アウトラインシャント (T-ポート付)	9F	31 cm	2012-10M	4571191913715
プルット F3 インライン・カロチッド・シャント				
インラインシャント (T-ポート付)	9F	15 cm	2012-12M	4571191913722
プルット F3-S アウトライン・カロチッド・シャント**				
アウトラインシャント (T-ポート付)	8F	31 cm	2015-10	4571191913173
アウトラインシャント (T-ポート付)	9F	31 cm	2014-10	4571191913166

この仕様は保障されたものではありません。製品の向上のために予告なしに変わることがございます。詳細は担当営業にご確認ください。

※プルット F3-S アウトライン・カロチッド・シャントのチューブ部分とバルーンはポリウレタンです。

**プルット F3-S アウトライン・カロチッド・シャントには、圧調整用バルーンとセーフティスリーブは付いておりません。



LeMaitre and Pruitt F3 are registered trademarks of LeMaitre Vascular, Inc.
©2023 LeMaitre Vascular, Inc. All rights reserved. M0001 Rev. X 01/23 JP Rev.A 12/23

販売名：プルット F3 カロチドシャント
医療機器承認番号：22700BZX00075000

販売名：プルット F3-S カロチドシャント
医療機器承認番号：22900BZX00171000

レメイト・バスキュラー合同会社
〒102-0082
東京都千代田区一番町16-1
共同ビル一番町1F

T +81 (0)3-5215-5681
F +81 (0)3-5215-5682

LeMaitre Vascular, Inc.
63 Second Avenue
Burlington, MA 01803
USA

T +1 781 221 2266
F +1 781 221 2223

LeMaitre Vascular GmbH
Otto-Volger-Str. 5a/b
65843 Sulzbach/Ts.
Germany

T +49 6196 659230
F +49 6196 527072

LeMaitre Pte. Ltd.
138 Robinson Road
#12-02 Oxley Tower
068906
Singapore

T +65 6813 0281

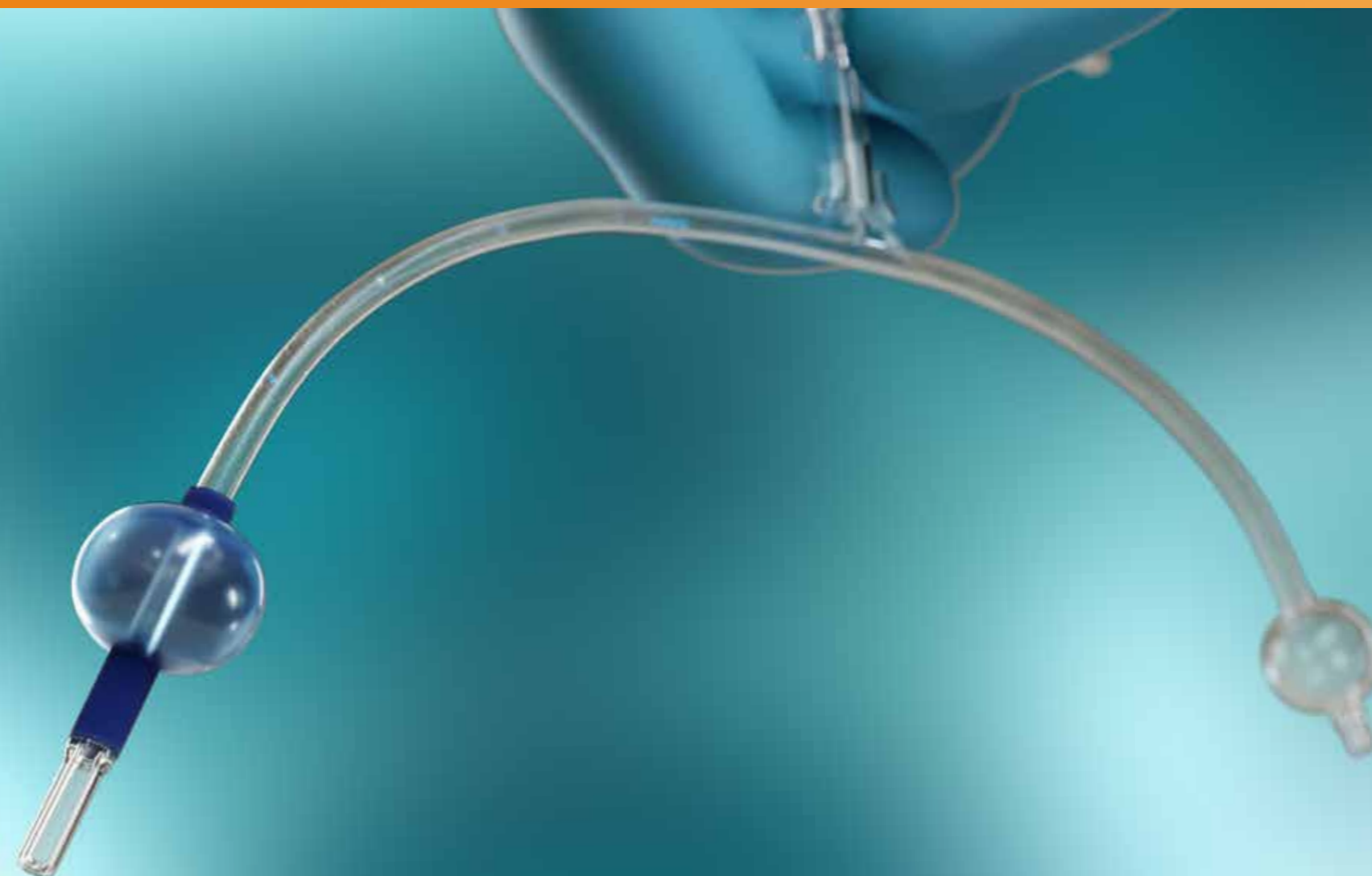


<https://lemaitre-japan.co.jp/>



Pruitt F3[®] カロチッド・シャント

デュアルバルーンを用いた脳灌流用カテーテル



Pruitt F3[®] カロチッド・シャント

次世代のバルーンシャント

プルットF3カロチッド・シャントは、柔軟な素材で、かつ、キンクに対して耐久性*のある素材で作られています。そしてストップコックとバルーンは識別しやすいように色分けされています。

従来品のプルット・イナハラ・カロチッド・シャント（販売名：血管閉塞用カテーテル）と比較して、還流量が10%向上しています*。

クランプを必要としない非外傷性デュアルバルーンによる遮閉

デュアル・バルーンは迅速かつ容易に挿入でき、内頸動脈や総頸動脈の損傷を最小限に抑えた遮閉を可能とします。最小限の切開で剥離を少なくした術野の展開が可能で、バルーンがプラーク末端の視認を容易にしています。

* LeMaitre Vascular, Inc.のデータによる

色分けによる識別

総頸動脈側のインフレーションルーメン及び深度マーカーは、青色のストップコックから青色のバルーン（総頸動脈用バルーン）に結びつくインフレーションバスを目立たせます。

深度マーカーは頸動脈内に挿入されたシャントの長さを示します。

T-ポート（赤色）は注入や洗浄、カテーテル内の詰りの確認、塞栓物質の除去に使用します。小さな内径により、シャント内に粒子が侵入する可能性を軽減できます。

セーフティスリーブは

可視性を強化するために、黄色に着色されています。内頸動脈用バルーンが過度に膨らんだとき、余分な圧は圧調整用バルーンに逃がされ、動脈の損傷を防ぎます。

プルット F3-S アウトライン・カロチッド・シャントには圧調整用バルーン及びセーフティスリーブはついておりません。

プルットF3カロチッド・シャントは柔軟な素材でかつ、キンクに対して耐久性のある素材で作られています。

写真：
プルット F3 アウトライン・カロチッド・シャント

圧調整用バルーン：過膨張の防止

STEP 1 可動式セーフティスリーブが付いた圧調整用バルーンにより内頸動脈用バルーンが過膨張するリスクを最小限にします。セーフティスリーブを圧調整用バルーンから外し、内頸動脈用バルーンを膨らませます。



STEP 2 内頸動脈用バルーンが過膨張したら、余分な圧力は圧調整用バルーンに誘導され、動脈の損傷を回避できます。（写真：内頸動脈用バルーンからの圧力が逃げて、圧調整用バルーンが過膨張の状態を示しています。）



STEP 3 内頸動脈用バルーンが膨張した後、内頸動脈用バルーンがしぼまないように、セーフティスリーブを圧調整用バルーンに被せます。



プルット F3-S アウトライン・カロチッド・シャントには、圧調整用バルーン及びセーフティスリーブはついておりません。